



学校だより

<http://fussa-3e.hs.fussa.school/>

令和8年5月29日

福生市立福生第三小学校

校長：浅倉 宏之

住所：福生市牛浜162

電話：551-0249

水泳指導から見たもの

副校長 櫻坂 浩美

あじさいの彩りが雨に映える季節となりました。今年度より水泳の外部委託指導が始まりました。春先からの水着や、水泳用品の準備にはさまざまな御苦勞があったと思います。御対応をありがとうございました。

さて、水泳指導が始まり子供たちはいつもと違う場所にバスに乗って出かけ、コーチから指導を受けるという経験をしました。教室から外に出ても、保護者の方や教員がいつも伝える『「あ・い・う・え・お」の心』はこのようなときに発揮されていました。

「あ」は、あいさつ。バスの運転手さんに「ありがとうございます」という児童の声がたくさん聞こえています。コーチにもあいさつをして指導を始めています。

「い」は、いのち。水泳は「いのち」の学習です。真剣に取り組まなければ命にかかわります。

「う」は、運動。水泳は全身運動、今回の外部委託水泳指導は少人数指導です。15メートルほどの距離を何度も泳ぐことができ、座っている時間が減り、たくさん運動することができています。

「え」は、笑顔。バスで学校から出発するときには、みんな手を振って笑顔です。

「お」は、おもいやり。5学年が行った行動を紹介します。セントラルスポーツのトイレにはスリッパが備え付けられています。トイレに入った5年生が使用后、スリッパをはく人の方に向けてそろえていました。次に使う人のことを考えた行動に感心しました。一人ではありませんでした。また、そのような向きになっている理由が分かると、次に使う子もその行動をとることができました。



学校、家庭、または宿泊行事先で思いやりを学び、その輪が広がることを期待します。

梅雨の時期は体調を崩しやすい時期でもあります。体調管理にも気を配っていただきますようお願いいたします。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。